



(01) 04987001000016 (17) 081231 (21) A1234

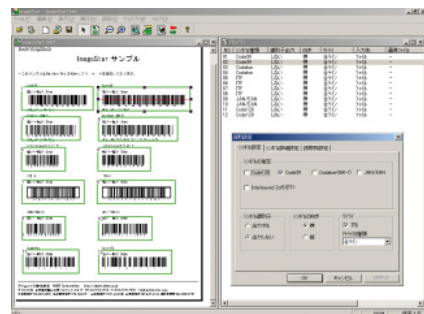
多くの組込実績、
そして高い信頼度。

バーコード読取ソフトウェア

ImageStar

イメージスキャナやデジカメで取得したバーコードイメージをパソコンで解読

- ◆ JAN/EAN, Code39, Codabar(NW-7), Interleaved 2 of 5(ITF), Code128/GS1-128, QR Code, DataMatrixの画像をデコードしてデータ出力
- ◆ DLL, OCX, JAVAによりアプリケーションに組み込み
- ◆ TWAINインターフェースで画像取込, BITMAP/TIFF/JPEGで画像取込
- ◆ 読取枠を複数配置して同時読取
- ◆ デコードデータをテキスト形式またはCSV形式で出力
- ◆ 取込画像をバーコードファイル名で指定先に保存



バーコードでドキュメント管理が容易に

受領書、検査票、契約書、保証書、カルテ等の手書き文書や署名付き文書は、原本を保存しながらも通常はイメージファイルとして管理することが多いと思います。イメージスキャナで取り込んだファイル名は、意味のないユニークな番号になっていますので、このままでは後で検索することが困難です。

そこで、伝票番号、製品番号、文書番号など予めバーコード印刷しておき、このバーコードデータをファイル名にして保存できるようにしました。サイン、印影、手書文字、写真等の画像データの保存管理に最適です。

汎用のイメージスキャナで読み取り

今まで、バーコードを読み取るにはバーコードリーダを購入する必要がありましたが、ImageStarを使用すれば、お手元の汎用イメージスキャナやデジタルカメラでバーコード読取が可能です。まず、ドキュメントの中のバーコード表示位置を設定します。次に、バーコード付ドキュメントの画像ファイルをパソコンに取り込み、バーコードを解読します。

イメージスキャナの種類は、TWAINインターフェースに対応していれば、どのメーカーのイメージスキャナでも使用できます。また、自動給紙機能付のイメージスキャナを使用すれば、連続読取により大幅な省力化を図ることができます。

幅広いアプリケーション

- | | | |
|----------|--------|--------|
| ● 振込用紙 | ● 商品券 | ● チケット |
| ● 納品書 | ● 受領書 | ● 検査票 |
| ● 宅配伝票 | ● 契約書 | ● 保証書 |
| ● 特許申請書 | ● カンパン | ● カルテ |
| ● X線フィルム | ● 図面 | |

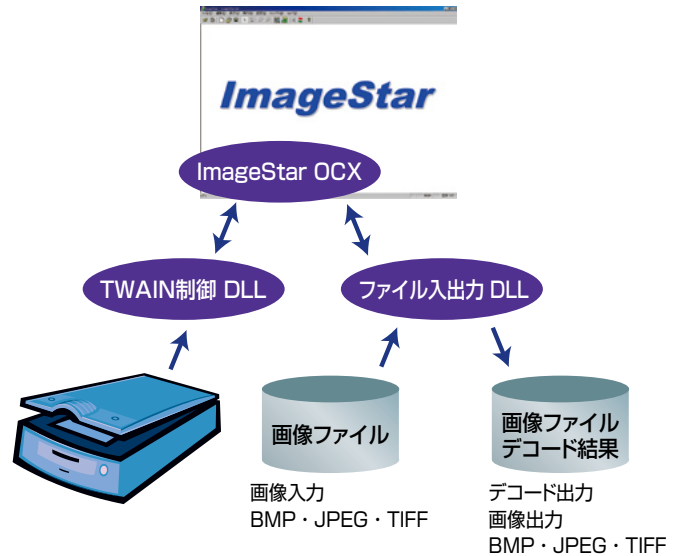
主要なバーコードを全てサポート

ImageStarは、JAN/EAN, Code39, Codabar(NW-7), Interleaved 2of5(ITF), Code128/GS1-128のバーコードシンボルの読取が可能です。Codabar(NW-7)は、モジュラス10やモジュラス11、モジュラス16、7DR、9DR等、8種類のチェックデジットをサポートしています。Interleaved 2of5は、モジュラス10のチェックデジットの他に、4種類の読取桁数を設定することができます。また、ISO/IEC15424に規定されたシンボル識別子をデータの先頭に付加して出力ができますので、読み取ったバーコードシンボルの種類を識別することができます。

ImageStar DLLは、上記の1次元バーコードの他に、QR CodeとDataMatrixの2次元シンボルの読取が可能です。ImageStar Javaは、上記のバーコードのみです。

イメージファイルの自動読取と組み込み

ImageStarは、予め取得したイメージファイルを連続的に読み取ることができます。また、他のアプリケーションへの組み込みができるようにActive Xを添付しています。DLLでの組み込みを希望される場合は、ImageStar DLLをご利用ください。また、Java環境でお使いになる場合は、ImageStar Javaをご利用ください。ImageStarの画像形式は、BITMAP、JPEG、TIFFですが、ImageStar DLLおよびJavaは、BITMAP形式のみです。ImageStarの出力データは、テキスト形式またはCSV形式ですので、アプリケーションに簡単に取り込むことができます。データの更新は、指定したファイル名に上書き保存する方法と追加保存する方法が選択できます。保存ファイル名は、バーコードデータをファイル名にする方法とファイル名を指定する方法が選択できます。ファイル名を指定した場合、それに日付と連続番号を自動的に付加することもできます。



高い読取率

ImageStarは、読取枠を全ラインスキャンしていますので、シンボルに傷や汚れがあっても極めて高い読取率を実現します。また、読取速度を早くしたい場合は、読取ラインを中心から±1ラインに設定することもできます。読取枠にバーコードが無い場合やバーコードが読取枠からはみ出している場合は、読み取りできませんが、その場合は、そのデータを”no decode”として最後まで実行します。そして、出力画面に表示された”no decode”にカーソルを移動すると、読み取った画像データが表示されますので、それを見ながらデータ入力することができます。読取が正常に完了すると設定されたファイル名に自動的に保存されます。

ドキュメント上に読取枠を複数配置

ImageStarは、ドキュメント上の読取場所を読取枠で設定します。読取枠は、ドキュメント上に複数設定できますので、ドキュメント上に複数配置されたバーコードを同時に読み取りできます。また、読取枠の設定では、読取範囲の他にシンボルの種類、読取方向、読取回数等を個々に設定できますので、様々なバーコードに組み合わせ、同時に読み取ることができます。ImageStar DLLおよびJavaは、1つのバーコードイメージを入力すると1つのデコードデータが出力されます。

【標準価格】

ImageStar V1.1		
1ライセンス	ISW110JA	¥50,000 (税別)
ImageStar DLL V2.0		
1次元開発ライセンス	IDW200JB-1D/DTK	¥120,000 (税別)
ImageStar DLL V2.0		
2次元開発ライセンス	IDW200JB-2D/DTK	¥160,000 (税別)
ImageStar Java V1.0		
1次元開発ライセンス	IJX100JB-1D/DTK	¥120,000 (税別)

配布・組込ライセンス、サーバライセンスの価格は、ホームページをご覧ください。

【動作環境】

ImageStar V1.1	: Windows 2000/XP
ImageStar DLL V2.0	: Windows XP/Vista/7
ImageStar Java V1.0	: Java Runtime Environment JRE 1.4.1以降

【ライセンス】

- ◆ ImageStar V1.1は、パソコン1台に付き1ライセンスが必要です。また、2次元シンボルは対応予定です。
- ◆ ImageStar Java V1.0は、1次元シンボルのみで2次元シンボルは未対応です。
- ◆ ImageStar DLL V2.0およびImageStar Java V1.0は、最初に開発ライセンス(クライアント5台またはサーバ1台)をご購入頂き、運用時に配布・組込ライセンスまたはサーバライセンスをご購入ください。サーバライセンスは、コア数に応じたライセンスです。
- ◆ ImageStar読取エンジンのソースコードをご希望の場合は、ご相談ください。

安全に関するご注意 ご使用前に〈製品仕様書〉をよくお読みの上、正しくお使いください

- このカタログに記載された仕様、価格、デザインなどは予告なしに変更することがあります。
- ImageStarは、アイニックスの商標です。
- Windowsは、米国マイクロソフト社の登録商標です。
- Javaは、米国サンマイクロシステムズ社の登録商標です。
- 他の製品名は、各社の商標または登録商標です。

Auto-ID, Network and Integration

Ainix アイニックス株式会社
AINIX Corporation

本社 〒153-0044 東京都目黒区大橋1-6-2池尻大橋ビルディング
TEL(03)5728-7500 FAX(03)5728-7510
大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島3-22-20川丸ビル
TEL(06)6838-3071 FAX(06)6838-3117
名古屋営業所 〒461-0011 名古屋市東区白壁1-45白壁ビル
TEL(052)950-7510 FAX(052)950-7570

デモソフトはホームページからダウンロードできます。

<http://www.ainix.co.jp/>

<http://www.ainix.co.jp/>